



水谷孝次（みずたに・こうじ）

1951 名古屋生まれ  
1977 日本デザインセンター入社  
第1回NAAC展・特選  
1980 第8回ワルシャワ国際ポスタービエンナーレ展・特別賞  
1982 東京アートディレクターズクラブAD C賞ポスター広告電通賞  
第33回全国カレンダー展・日本商工会議所会頭賞  
第32回国際カレンダー展・最優秀カラー写真カレンダー賞  
1983 水谷事務所設立  
日本グラフィックデザイン展・銅賞  
1984 日本グラフィックデザイナー協会(JA GDA)新人賞  
1987 第7回フィンランド・ラハティ国際ポスタービエンナーレ展・佳作賞  
日本デザインコミッティ・デザインフォーラム87・銅賞  
第1回ニューヨークADC国際展・銀賞  
1988 第2回世界ポスタートリエンナーレトヤマ・銅賞  
1989 日本デザインコミッティ・デザインフォーラム89・銅賞  
1990 ワルシャワ・ポスター・ビエンナーレ・銅賞ブルーノ・グラフィックデザイン・ビエンナーレ展・銅賞

●ニューヨークのホテルで、ある朝、テラスの欄に並んでいたガラスのコップが朝日にピカピカ光っている光景に「出会った」ことを覚えている。今まで数多いコップを見てきたし、高価なものから希少なものまでさまざまなコップを見ている。だが僕は、まさしくコップがコップとして、鮮やかに輝く場所に出会ったのは、その時が初めてであった。

●僕は、いつも出会いを求める巡礼者でいたいと思っている。デザインの仕事を始めて17年。その間、多くの出会いがあった。自然との出会い、人の出会い、仕事との出会い。出会いこそが「デザイン」である。極端に言えば、紙の上でデザインをせずに人と出会い、コミュニケーションをして、お互いに影響しあうことも「デザイン」である。「現代的アバンギャルドな美しいポスターを作りたい」と毎日考えている。ほとんど夢心地である。いつかきっと、できるかもしれない。

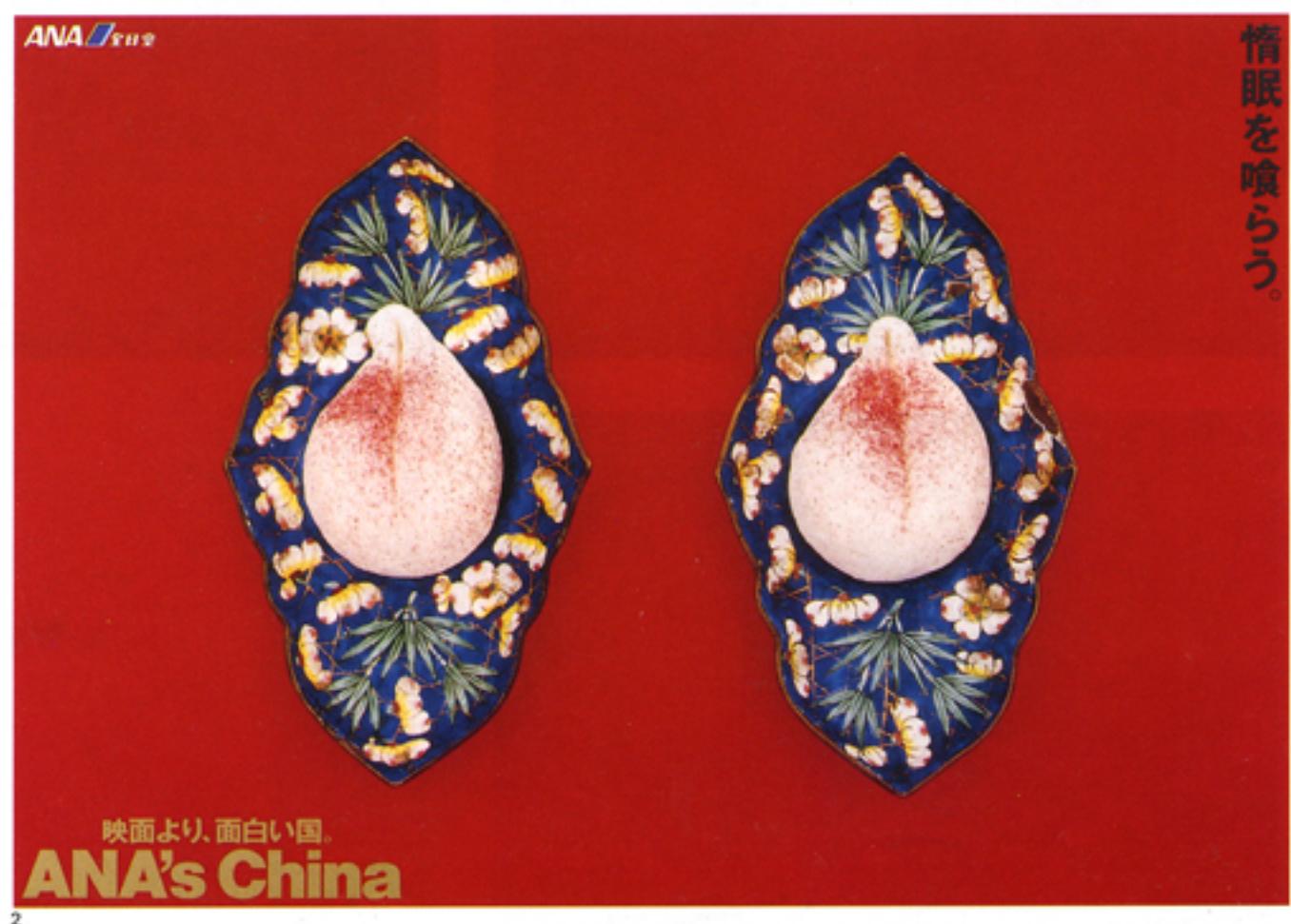
一口に言えばこの出会いは、僕にとってのロマンチズムということになる。

●「夢のある仕事・残る仕事がしたい。」こんな仕事との出会いを求めて毎日、真面目に一生懸命やっています。いわば、砂漠から宝石を捜すがごとく。夢とロマンを求めて。美しいポスターとの出会いを求めて。

## 水谷孝次のアートディレクション

美しいポスターとの出会いを求めて

Art Direction of Koji Mizutani





5



6



7



8

55

